

平成29年度 かおりの丘デイサービスセンター 年間事業計画（案）

<<事業の内容>>

かおりの丘デイサービスセンターでは、主に地域に居住されている65歳以上の方で、日常生活において援助が必要な方、機能訓練が必要な方に対し、健全で安定した在宅生活の助長、社会的孤立感の解消、心身機能の維持・向上を図るとともに、その家族の身体的・精神的負担の軽減を図ることを目的としています。

<<サービスの内容>>

- ① 食事、入浴などの日常生活介護サービスの提供
- ② 日常生活等に関する相談及び助言
- ③ 健康状態の確認
- ④ 機能訓練・日常生活訓練の実施
- ⑤ 社会的交流の確保

<<利用状況>>

平成28年度利用状況は、年間約8,150人です。(90%)

平成29年度においても、稼働率90%を超えるよう、職員一丸となり努力してまいります。

<<事業目標>>

1. 通所介護事業の広報

在宅で生活されているお年寄りの方、その家族に対し、在宅での介護を援助する手段として、デイサービスセンターを身近に感じていただけるようにデイパンフレット・デイだより等でアピールし、利用者の在宅生活、家族の在宅介護をサポートします。

2. サービスの充実

淡路島一宮温泉水を使用し、入浴を行うことにより、リフレッシュ効果・

血行促進・リウマチなどさまざまな疾病への効能が期待されます。

機能訓練では錘・マシーンを使った筋力訓練、歩行訓練等を実施します。

週2回、マッサージ師によるマッサージの実施。

提供サービスを振り返り、必要に応じて改善を行う。

3. レクリエーションの充実

脳トレーニング、手芸、ゲームなどの施設内でのレクリエーションに工夫を持たせる

とともに、遠足などの施設外レクリエーションも活発に行うことで、

「かおりの丘に来てよかった」と思っていたいただけるようなサービスを企画していきます。

4. 地域に福祉サービスを提供する拠点として

要介護・要支援の方だけでなく、多くの高齢者の方々に有意義な日常生活を送っていただくため、すこやかデイサービス事業をかおりの丘独自の事業とし活性化していき、デイサービスを身近に感じていただけるようPRしていきます。

5. 職員の介護知識・技術の向上

職員の介護知識・技術の習得と向上を目指し、施設内での研修会も定期的に行います。在宅神経難病患者の受け入れ依頼あり、必要な知識を身につけ、受け入れ態勢を整える。

外部研修や資格取得への推奨も積極的に行います。

6. 介護予防・日常生活支援総合事業

要支援者の方に関しては、淡路市・洲本市・南あわじ市による介護予防・日常生活支援総合事業に移行されます。利用者様にご理解を頂きながら、より多くの方に引き続きサービスを利用して頂けるよう取り組んで参ります。